



右から左へ。私、娘 (Marsha 4歳)、息子 (Bambam 中学校1年生)、妻 (Listianti)。  
日本へ向かう前日に写真を撮った。

# わたしの田舎生活

歯学研究科  
博士課程二年

❖ ラマディ・プリヤワン

## スポーツ

わたしの趣味はスポーツです。わたしの国インドネシアでは、バトミントンや水泳をしていましたが、今では、バトミントンだけしています。南区スポーツセンターでは、わたしの友人、他の国の人たちや日本人と一緒にプレイして、日本語を話すのに役だっています。

また、わたしは「SUMO」が大好きです。日本の伝統やそのしきたりを学ぶことができると思っています。

## わたしの国インドネシア

インドネシアは、多くの島からなっているのです。その一つつを数えますと、一万三千五百もの島があつて、「Many Islands」という意味になります。

五つの島、「Java」、「Sumatra」、「Kamantan」、「Sulavesi」、「Trian Jaya」です。「10117・0九平方マイルで、日本の約五倍の大きさです。

日本に比べて、熱帯性気候で、また、興味ある伝統や文化もあるので、ときどき、日本人たちに話しています。

「Bali island」はよく知られているので、ハワイのようだ、とも言ふことになります。

乾燥していて、雨もたくさん降るので、摄氏二十一度から三十二度ぐらいの気温になります。

「Bahasa Indonesia」は公用語です。それとともに、多くの人たちの言葉でもあるので、たいていの人たちがその言葉を話すことになります。

## わたしの日常生活

わたしの一番の悩みは、「日本語を理解する」と話すことです。「Hiragana」「Katakana」「Kanji」を学ぶことが、「Kanji」がもつとも難しい…。

読み方、その意味、そして文章を覚える」と…わたしの日課です。

日本の食べ物は、わたしには「Strange」で、とくに、「Raw food」はまったく食べたことがありませんでした。

しかし、今では、平氣でいつもおいしく食べています。

たいてい、インドネシアからの食品を中心食事をしているので、その物価が高いのに驚いています。そのため、だんだん、日本の物を食べることにしています。

研究とともに、日本の生活に慣れることを目指して頑張っています。

## プロフィール



△一九六〇年インドネシアのスラバヤで生まれ、一九八四年にアイルランドガ大学卒業  
△一九九二年一月に、国費留学生として来学

△現在、歯科理工学専攻の一年生です  
△家族は、私、妻、長男 (Bambam、中学校一年生)、長女 (Marsha、四歳) の四人です

今日は！ SELAMAT SIANG

セラマット

シアン